

## 2023年度 “バルブ塾” 開催のご案内

### 【原価・生産管理（基礎編・応用編）、値決め・価格転嫁】

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

本研修会はこれまで会員企業に実施した人材育成に関するアンケートで、特に関心の高かった分野についてそれぞれ専門家を講師にお招きして講義を実施しており、受講者から大変好評を得ております。

今回は、原価・生産管理に関する応用編の講義とともに、値決め・価格転嫁に関する講義を初開催いたします。また、これまでの受講者から大変好評を得た、原価・生産管理に関する基礎編の講義は、これまで受講されなかった会員企業にもぜひ受講いただきたく、同じカリキュラムで実施いたします（既に受講された会員企業も、もちろん受講可能です）。なお、これまで「もう少し質疑応答の時間が欲しかった」などのお声もありましたため、対面受講者のうち、希望者による交流会も実施いたします。自社の収益改善にも繋がります、モノづくりにおいて重要な本講義は、皆様にとって有意義な内容になるかと思っておりますので、多数のお申込みをお待ちしております。

敬具

#### 【受講お申込み方法】

下記の Web フォーム URL から必要事項をご入力の上、お申込みください。

<https://form.run/@info-1680145159>

#### 【お申込みいただく際のご注意】

※お申込み完了後、受付完了メールが自動送信されるのは【申込担当者】のメールアドレスのみになります。

【受講者】には受付完了メールは送信されませんのでご容赦ください。

※1社につき3名様を超えてお申込みいただけますが、その場合は、まず3名様分をお申込みいただいた後、3名様以降の方を、もう一度 Web フォームへ入力の上お申込みください。

※定員を超えた場合は、複数名でお申込みをいただいている会員企業に人数調整をお願いすることがありますので、予めご承知おき願います。

※後日、Web 受講者にはテキストを郵送でお送りしますので、所定の Web フォームには郵便番号、住所も入力ください（対面受講者には、テキストを会場でご用意いたします）。

#### 【受講料お振込み方法】

原則として請求書・領収書は発行いたしておりませんのでご了承ください。受付完了メールをご参照いただき、お申込みされた人数・講義の合計金額を、別紙概要に記載の口座へお振込みくださいますようお願いいたします。

※銀行振入手数料は、申込企業様にてご負担をお願いいたします。

※個人でお振込みされる場合は、会社名も分かるようにお振込みください。

※申込締切・受講料振込日限は講義毎に異なるため、別紙概要に記載の講義一覧表 URL 先をご参照ください。  
(日限に間に合わない場合、調整できる場合がありますので事務局までご相談ください)

#### 【お申込み・問合せ先】

一般社団法人日本バルブ工業会 事務局 (担当: 土屋)

E-mail: [info@j-valve.or.jp](mailto:info@j-valve.or.jp) TEL: 03-3434-1811 MOBILE: 080-3401-8918 FAX: 03-3436-4335

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 510 号室

以上

## 2023 年度 “バルブ塾” 開催概要

### 【原価・生産管理（基礎編・応用編）、値決め・価格転嫁】

標記研修会を下記要領にて開催いたします。

(記)

1. 開催日時、講義名、申込期限、振込期限、受講料、定員、対象者など：

※下記 URL の文中リンク先、講義一覧表（全 9 講義）から選択してお申込みいただけます。  
（複数選択可）

<https://j-valve.or.jp/seminar-info/14158/>

2. 講師紹介、カリキュラム（詳細版）：

※別紙をご参照ください。

3. 開催方法：ハイブリッド（対面・Web 受講の選択型）

**【対面受講者向け】**

※開催場所は、いずれも東京・機械振興会館となります（会場は上記一覧表 URL からご確認ください）。

アクセス＝ <http://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/access.html>

※いずれの開催日も、昼食のご用意はありません。会館の地下 3 階の飲食店や、天候にもよりますが、最寄りの東京タワーの飲食店などをご利用ください（コンビニやフードコートがあります）。ですが、いずれの店舗もお昼時お込み合いますので、予めご用意・購入された昼食を会場に持ち込み、会場や会館内で召し上がっていただくことも結構です（持ち込んだ昼食のゴミは会館内に捨てることができませんので、お持ち帰りいただくこととなります。予めご容赦ください）。

**【Web 受講者向け ※Zoom ミーティング（ライブ配信）】**

※お申込み前に Zoom の推奨環境などを同社ホームページでご確認ください → <https://zoom.us/test>

※受講者による受講中の録音・録画はお断りいたします。また、お申込みいただいていない方が受講者と同時に視聴されることもご遠慮ください。なお、主催者による録音・録画はいたしません。

※Zoom ミーティングは、Zoom ウェビナーと使用方法が異なり、受講者自身のビデオ・音声の ON・OFF を、受講者自身が受講中に変更することができます。

※インターネット経由でのライブ中継となりますので、画像や音声が乱れる場合があります。また、回線状況によっては講義を中断し、再接続して再開する場合がありますので、予め承知お願います。

※その他、受講いただくにあたっての注意事項やお願いが生じた場合は、都度メールでお知らせいたします。

**【Web 受講者向け ※Zoom ミーティングで実施するにあたってのお願い、注意事項について】**

テキストデータの画面共有はせず、講師が板書するホワイトボードの画面を映しながら、事前に郵送するテキストに受講者が記入しながら講義を進めます。講師より、受講者の理解度を画面を通して確認しながら進行されたい希望があったため、Zoom ミーティングで開催いたします。ついては、受講時に下記のご対応をお願いいたします。

①可能な限り「ビデオを ON」にしてください。

（「ビデオを ON」にすると、講師及び他の受講者にご自身のカメラ映像が表示されます）

②発言する時以外は「音声を OFF（＝ミュート）」にしてください。

③ハウリングしないようにするため、同じ部屋で複数名が受講する場合は、音声の入出力は 1 台のデバイスからにしてください（他のデバイスは「音声をミュート」「スピーカーを OFF」の設定）。

（その他、ハウリングの対策例 ＝ 複数の受講者が同じ部屋で受講しないようにする / マイク付きのイヤホンやヘッドセットを接続して受講する / 複数の受講者が同じ部屋で受講する場合、1 台のデバイスでプロジェクターに投影して受講する ※お申込みいただいていない方が受講者と同時に視聴されることはご遠慮ください）

※上記②③は、受講者の環境音が講師及び受講者全員に聞こえてしまうため、講義進行の妨げにならないようにするためのお願いとなります。

※事前に Zoom ミーティングの使い方をお送りしますのでご確認ください。

4. 準備物：筆記用具、電卓（スマホの電卓機能でも可）

※受講者でご準備ください。テキストへの記入、計算をする際に必要になります。

5. テキスト：対面受講者：講義当日に会場でお渡しいたします。 / Web 受講者：事前に郵送いたします。

6. 受講料振込先： 下記口座へお振込みくださいますようお願いいたします。

受講料お振込み先： みずほ銀行 虎ノ門支店 (普) 1228674  
口座名義 シャ) ニホンバルブコウギョウカイ  
一般社団法人 日本バルブ工業会 ([TEL:03-3434-1811](tel:03-3434-1811))

※原則として請求書・領収書は発行いたしておりませんのでご了承ください。受付完了メールをご参照いただき、お申込みされた人数・講義の合計金額を、下記概要に記載の口座へお振込みくださいますようお願いいたします。

※銀行振入手数料は、申込企業様にてご負担をお願いいたします。

※個人でお振込みされる場合は、会社名も分かるようにお振込みください。

※申込締切・受講料振込日限は講義毎に異なるため、講義一覧表をご参照ください。

(日限に間に合わない場合、調整できる場合がありますので事務局までご相談ください)

以上

## 講師のプロフィール

“製造業のための”収益改善コンサルティング会社

株式会社 西田経営技術士事務所

代表取締役 西田 雄平（にしだ ゆうへい）



### <略歴>

2009年法政大学経営学科を卒業後、ミネベアミツミ(株)に入社し購買管理の実務を経験。若干24歳で同社最大の生産拠点であるタイ工場に赴任。現地マネジメントに加えアジア諸国の経営者とタフな商談や価格交渉を行う。

現在、収益改善コンサルタントとして全国の中小製造業へ『IPP：収益改善プログラム』導入を支援。原価と値決めの仕組みにメスを入れ、顧問先の利益創出に大きく貢献。

官公庁や企業でのセミナー実績も豊富。

### <講師実績>

- ◆大手、官公庁…39回（日刊工業新聞社、中小企業大学校、商工会議所など）
- ◆自社開催 …… 45回（価格転嫁力の鍛え方、もの作り！収益改善強化塾、もの作り！原価管理強化塾、コストダウンリーダー養成学校、もの作り！管理者養成学校 など）
- ◆企業内研修 …… 多数（新入社員研修「もの作り入門塾！」、「もの作りの仕事の流れと生産性向上」、「生産現場の問題解決」、「もの作り管理者の基礎知識・ムダ取り技法」など）

“受講生の声” をご覧になりたい方はコチラ

▶ <https://www.ni-g-j.co.jp/voice/>



### <コンサル実績（一部）>

- ◆X社（社員数40名）…導入1年後、年間6,000万円の価格改定に成功！
- ◆Y社（社員数100名）…見積り条件を見直し！年間1億円の選別費用が削減！
- ◆Z社（社員数110名）…売価20%アップ！過去最高益を達成！ など多数

もっと”収益改善事例” をご覧になりたい方はコチラ

▶ <https://www.ni-g-j.co.jp/consulting/case/>



株式会社 西田経営技術士事務所

〒103-001 東京都中央区日本橋小網町8番2号 BIZMARKS 日本橋茅場町1F

TEL 03-6411-1264 / FAX 03-6411-1265 / メール [daihyou@ni-g-j.co.jp](mailto:daihyou@ni-g-j.co.jp)

## ハイブリッド開催（対面・Web 選択型） 2023年度 バルブ塾 カリキュラム

開催日	時間	内 容	講 師（予定・敬称略）
4/19 (水)	10:00 ～ 16:30  [講義 300分 +昼休み 60分 +休憩 30分(10分×3回)]  [質疑応答の時間は16:30以降に10分～15分設ける予定です]	<p><b>原価管理（基礎編）： “1日でわかる”原価管理の基礎の基礎</b></p> <p>ものづくりにおけるコスト意識を高めることを目的とする。商売の基本である原価計算や科学的なコストダウン手法の体得を目指す。</p> <p>※お薦めする主な対象部門・役職は下記になります。</p> <p>・対象部門：<u>経営、営業、製造、技術、生産管理、購買、経理部門の方々</u></p> <p>・対象役職：<u>入社3年以上の実務者、主任、係長、課長、部長、工場長、中小企業の経営者</u></p> <p style="text-align: center;"><b>（目次案）</b></p> <p>■セクション1. 原価とは何か  (1) 原価とは何か、売価とは何か？  (2) 原価の三要素とは？  (3) 二つの原価を知る</p> <p>■セクション2. 原価の重要性  (1) 原価がいい加減だと・・・？ 二つの原価に分けて考える</p> <p>■セクション3. もの作り企業のための原価計算方法  (1) 材料費の正しい計算方法  ①正しい材料表を作る  ②「切替ロス」、「歩留りロス」、「不良ロス」を算入する  ③変動する材料単価を迅速に反映させる  (2) 加工費の正しい計算方法  ①人と機械に分ける  ②人にまつわる加工賃はどう計算すれば良いと思うか？  ③機械にまつわる加工賃はどう計算すれば良いと思うか？  ④段取費はどう計算すれば良いと思うか？  ⑤金型、治具、消耗工具、エネルギー費の原価算入方法  (3) 間接費の正しい原価計算方法  ①間接労務費、建物、本社ビル、その他諸経費の原価算入方法</p> <p>■セクション4. 原価を管理するとは  (1) 管理するとは？  (2) 原価管理の二大機能  (3) 原価統制（コストコントロール）のワザを知る  (4) 原価企画（コストダウン）のワザを知る  (5) あなたの会社の現状はどうか？</p> <p>■セクション5. 科学的に原価を下げる方法  (1) 原価を一元管理する  (2) 赤字で売って儲けるワザ  (3) これを知れば、原価はいくらでも下がる</p>	講師：西田 雄平  [(株)西田経営技術士事務所]

※カリキュラムは変更になる場合があります。予めご承知おき願います。

## ハイブリッド開催（対面・Web 選択型） 2023年度 バルブ塾 カリキュラム

開催日	時間	内 容	講 師（予定・敬称略）
5/16 (火)	9:00 ～ 12:00  [講義 160 分 + 休憩 20 分 (10 分×2 回)]  [質疑応答の時 間は 12:00 以降 に 10 分～15 分 設ける予定です]	<p><b>原価管理（応用編）： 西田式！材料費をドン！と切り下げる技術</b></p> <p>営業利益に直結する材料費の削減方法について、単なる仕入れ単価の削減だけではなく、VE 手法や標準化によるコストダウン手法をお教えします。</p> <p>※お薦めする主な対象部門・役職は下記になります。</p> <p>・対象部門：<u>製造、技術、生産管理、購買、営業部門で働いている人</u></p> <p>・対象役職：<u>主任、係長、課長、部長、工場長、中小企業の経営者</u></p> <p style="text-align: center;"><b>（目次案）</b></p> <p>■<u>セクション 1. 材料費の正しい計算方法</u></p> <p>■<u>セクション 2. 材料費削減の三原則</u></p> <p>■<u>セクション 3. 仕入れ単価を安くするには？</u> (1) その王道-標準化 (2) 勝てる価格交渉は準備で決まる</p> <p>■<u>セクション 4. 材料ロスを小さくするには？</u> (1) 材料ロスの種類を知る (2) 材料ロス削減の 9 手順 (3) 「切り替えロス」を小さくする具体策 (4) 「歩留りロス」を小さくする具体策 (5) 「不良ロス」を小さくする具体策</p> <p>■<u>セクション 5. 員数を少なくするには？</u> (1) 簡単！VE のワザを使え！ (2) ECRS を実践せよ！ (3) 軽薄短小を考えよ！</p>	講師：西田 雄平  [(株)西田経営技術士事務所]

※カリキュラムは変更になる場合があります。予めご承知おき願います。

## ハイブリッド開催（対面・Web 選択型） 2023年度 バルブ塾 カリキュラム

開催日	時間	内 容	講 師（予定・敬称略）
5/16 (火)	13:30 ～ 16:30  [講義 160 分 + 休憩 20 分 (10 分×2 回)]  [質疑応答の時 間は 16:30 以降 に 10 分～15 分 設ける予定です]	<p><b>原価管理（応用編）： 西田式！加工費を切り下げるワザ ～直接労務費編～</b></p> <p>加工費の内の直接労務費の削減方法について、省人化やムダ取りだけではなく、生産方式をバツサリと切るコストダウン手法をお教えします。</p> <p>※お薦めする主な対象部門・役職は下記になります。</p> <p>・対象部門：<u>製造、技術、生産管理、購買、営業部門で働いている人</u></p> <p>・対象役職：<u>主任、係長、課長、部長、工場長、中小企業の経営者</u></p> <p style="text-align: center;"><b>（目次案）</b></p> <p>■<u>セクション 1. 正しい直接労務費の計算方法を復習する</u></p> <p>■<u>セクション 2. 直接労務費削減の三原則</u></p> <p>■<u>セクション 3. 賃率（マンレート）を切り下げる</u></p> <p>■<u>セクション 4. 作業時間を短くする方法</u>  (1) <u>まずは ST（標準時間）の明示だ！</u>  (2) <u>能率の悪い作業者をあぶり出せ</u>  (3) <u>作業速度を速める方法</u></p> <p>■<u>セクション 5. 各種ロスを小さくする方法</u>  (1) <u>工場にはびこる 7 つのムダ【実習】</u>  (2) <u>5 つの手待ちのムダをなくせ【実習】</u>  (3) <u>発展形！“個”の改善より“流れ”の改善【実習】</u></p>	講師：西田 雄平  [(株)西田経営技術士事務所]

※カリキュラムは変更になる場合があります。予めご承知おき願います。

## ハイブリッド開催（対面・Web 選択型） 2023年度 バルブ塾 カリキュラム

開催日	時間	内 容	講 師（予定・敬称略）
5/23 (火)	9:00 ～ 12:00  [講義 160 分 +休憩 20分 (10 分×2 回)]  [質疑応答の時 間は 12:00 以降 に 10分～15分 設ける予定です]	<p><b>原価管理（応用編）： 西田式！加工費を切り下げるワザ ～設備費編～</b></p> <p>加工費（設備費）のコストダウンに特化したセミナーです。 設備の維持費（消耗品費やエネルギー費）の削減手法や、設 備をフル回転させて原価低減させる手法をお教えます。</p> <p>※お薦めする主な対象部門・役職は下記になります。</p> <p>・対象部門：<u>製造、技術、生産管理、購買、営業部門で働いてい る人</u></p> <p>・対象役職：<u>主任、係長、課長、部長、工場長、 中小企業の経営者</u></p> <p style="text-align: center;"><b>（目次案）</b></p> <p>■<u>セクション 1. 正しい設備費の計算方法を復習する</u></p> <p>■<u>セクション 2. 設備費削減の三原則</u></p> <p>■<u>セクション 3. 賃率（マシンレート）を切り下げる</u></p> <p>(1) まずは、“稼働率の本当”を知れ！ (2) 稼働率を上げると、なぜ原価が下がるのか？ (3) 軽視するな！運転費を引き下げるコツ</p> <p>■<u>セクション 4. 3つの停止ロスをなくす</u></p> <p>(1) 段取り停止ロスの削減 (2) 故障停止ロスの削減 (3) 材料・部品交換停止ロスの削減</p> <p>■<u>セクション 5. 2つの速度ロスを小さくする</u></p> <p>(1) チョコ停止ロスを小さくする方法 (2) 速度低下ロスを小さくする方法</p> <p>【検討】会社に戻って実践するには、どうすればよいか考える</p>	講師：西田 雄平  [(株)西田経営技術士事務所]

※カリキュラムは変更になる場合があります。予めご承知おき願います。



## ハイブリッド開催（対面・Web 選択型） 2023年度 バルブ塾 カリキュラム

開催日	時間	内 容	講 師（予定・敬称略）
5/23 (火)	13:30 ～ 16:30  [講義 160 分 +休憩 20 分 (10 分×2 回)]  [質疑応答の時 間は 16:30 以降 に 10 分～15 分 設ける予定です]	<p><b>原価管理（応用編）： 西田式！間接費削減の神髄</b></p> <p>間接費のコストダウンに特化したセミナーです。間接費の定義に始まり、それを原価算入する重要性、その削減手法についてお教えします。</p> <p>※お薦めする主な対象部門・役職は下記になります。</p> <p>・対象部門：<u>経営、営業、製造、技術、生産管理、購買、経理部門の方々</u></p> <p>・対象役職：<u>入社 3 年以上の実務者、主任、係長、課長、部長、工場長、中小企業の経営者</u></p> <p style="text-align: center;"><b>（目次案）</b></p> <p>■<u>セクション 1. 間接費とはどんな費用か？</u></p> <p>■<u>セクション 2. 間接費の位置づけ</u></p> <p>■<u>セクション 3. 間接費を原価に入れないと、どのような問題が生ずるか？</u></p> <p>■<u>セクション 4. あなたの会社の原価計算は、間接費の扱いはどうなっているか？</u></p> <p>■<u>セクション 5. 間接費を製品 1 点 1 点に原価算入する方法</u></p> <p>(1) 間接費レートの基本を学ぶ (2) 間接費レートの計算方法を体験する【実習】 (3) 間接費の計算方法を体験する【実習】</p> <p>■<u>セクション 6. 間接費削減の二原則</u></p> <p>(1) 間接労務費を切り下げる具体策 ① その仕事をやめる ② その仕事を標準化する ③ その仕事を本来の姿に変革する ④ その仕事をコンピュータ化する</p> <p>(2) 間接諸経費を切り下げる具体策 ① 物流費にメスを当てる ② 消耗品費を削る ③ 修理保全費を減らす ④ エネルギー費を抑える</p> <p>【検討】会社に戻って実践するには、どうすればよいか考える</p>	講師：西田 雄平  [(株)西田経営技術士事務所]

※カリキュラムは変更になる場合があります。予めご承知おき願います。

## ハイブリッド開催（対面・Web 選択型） 2023年度 バルブ塾 カリキュラム

開催日	時間	内 容	講 師（予定・敬称略）
8/23 (水)	10:00 ～ 16:30  [講義 300分 +昼休み 60分 +休憩 30分(10分×3回)]  [質疑応答の時 間は16:30以降 に10分～15分 設ける予定です]	<p><b>値決め・価格転嫁（経営）： もの作り！儲かる値決めの具体策</b></p> <p>最近話題の「値決め・価格転嫁」に関するセミナーです。経営者から大変好評です。</p> <p>※お薦めする主な対象部門は下記になります。 ・対象部門：中小企業の経営者、経営幹部、営業、技術、生産管理、 製造部門の方</p> <p style="text-align: center;"><b>(目次案)</b></p> <p>■セクション1. もの作りも商売だ！ (1) 利益の方程式を実行するだけ！ (2) 経営のコンパス「利益一覧表」 (3) もの作り企業に必要な「4つの戦略」 (4) 製品には“儲け寿命”がある！ (5) もの作りに企業に必要な3つのロードマップ</p> <p>■セクション2. 原価と売価の誤解 (1) 原価とは？売価とは？ (2) 2つの原価 (3) 儲けるために必須の「直接原価計算方式」 (4) 収益改善の5本柱</p> <p>■セクション3. 経営の9割は値決めで決まる (1) 値決めは経営だ！ (2) “値決めの6条件”を知って、価格交渉に勝つ！ (3) 史上最強ツール「泣き寝入りリスト」を値決めに活かせ！ (4) もの作り企業の「価格交渉カード」の作り方 (5) プライシングシステムを構築せよ！ (6) 「赤字商品マーキングシステム」で赤字商品をなくせ！ (7) 最後の切り札「値上げ交渉ストーリー」</p>	講師：西田 雄平  [(株)西田経営技術士事務所]

※カリキュラムは変更になる場合があります。予めご承知おき願います。

## ハイブリッド開催（対面・Web 選択型） 2023年度 バルブ塾 カリキュラム

開催日	時間	内 容	講 師（予定・敬称略）
9/6 (水)	10:00 ～ 16:30  [講義 300分 +昼休み 60分 +休憩 30分(10分×3回)]  [質疑応答の時 間は16:30以降 に10分～15分 設ける予定です]	<p><b>生産管理（基礎編）：</b> <b>“1日でわかる”生産管理の基礎の基礎</b></p> <p>“すんなり”とモノづくりを行っていくために重要な生産管理・工程管理の基本を学び、生産管理“技術”の体得を目指す。</p> <p>※お薦めする主な対象部門・役職は下記になります。  <u>・対象部門：生産管理、購買・外注管理、製造、営業部門の方</u>  <u>・対象役職：入社3年以上の実務者、主任、係長、課長、部長、工場長、中小企業の経営者</u></p> <p style="text-align: center;"><b>（目次案）</b></p> <p>■セクション1. 生産管理と工程管理の違い  <u>課題1：モノづくりは“生産形態”で決まる！！</u>  【実習1】あなたの会社の生産形態は何か？  課題2：生産管理とは？  【実習2】そもそも生産管理業務とは、どのような仕事と思うか？  課題3：工程管理とは？</p> <p>■セクション2. 儲けを左右する生産計画  <u>課題4：生産計画の種類を知る</u>  <u>課題5：それぞれの生産計画の役割を腹に落とす</u>  【実習3】貴社の現状はどのようになっているか？  課題6：需要予測、受注予測の進め方  【実習4】貴社の需要予測、受注予測の現状はどうなっているか？  【実習5】あるべき姿に近づけるためには、どのように改善したら良いと思うか？  課題7：生産計画の立て方  【実習6】負荷計画で人員、設備を準備せよ！  【実習7】中量生産に向く「日程計画法」の正しい使い方を体得せよ！  【実習8】少量生産に向く「差し立て法」の正しい使い方を習得する！  課題8：適正なクッションを持つことが肝</p> <p>■セクション3. 遅れ進みがビシッと分かる進捗管理  <u>課題9：生産統制とは？</u>  課題10：「現品管理」を侮るな！  課題11：進捗状況が見える化する手法（進捗管理）  【実習9】それぞれの進捗管理のやり方について実習します  ・問1. 日程計画法の場合  ・問2. 差し立て法の場合  課題12：残業・休出を減らす方法（余力管理）  【実習10】講師から教わったことを具体的に実行に移すには、どのように進めていくと良いか検討してください</p>	講師：西田 雄平  [(株)西田経営技術士事務所]

※カリキュラムは変更になる場合があります。予めご承知おき願います。

## ハイブリッド開催（対面・Web 選択型） 2023年度 バルブ塾 カリキュラム

開催日	時間	内 容	講 師（予定・敬称略）
9/20 (水)	10:00 ～ 16:30  [講義 300分 +昼休み 60分 +休憩 30分(10分×3回)]  [質疑応答の時 間は16:30以降 に10分～15分 設ける予定です]	<p><b>生産管理（応用編）： 現場をスッキリ動かす！在庫管理の正しいやり方</b></p> <p>在庫管理の技術について、お教えします。</p> <p>※お薦めする主な対象部門は下記になります。 ・対象部門：生産管理、購買、情報システム、製造、営業部門の方</p> <p style="text-align: center;"><b>(目次案)</b></p> <p>■<u>セクション 1. 在庫管理の基礎技術</u></p> <p>課題 1：まずは、在庫の種類を正しく知る 【実習】在庫には、いろいろな呼び名がある。考えられる在庫名を列記して下さい。</p> <p>課題 2：在庫差異を減らせればバタバタは止まる！--その方法 【実習】貴社でも、在庫差異が発生していると思われる。考えられる原因を考えてみて下さい。</p> <p>課題 3：在庫の境界線を作ることが大切</p> <p>■<u>セクション 2. 欠品をなくす技術</u></p> <p>課題 4：二大発注方式+1を知る (1) 定期発注方式 (2) 定量発注方式 (=発注点方式) (3) 都度発注方式 【実習】職人的手配から、科学的手配へ変身する方法</p> <p>■<u>セクション 3. 今の在庫を削減する方法—まずは 1S せよ！</u></p> <p>課題 5：意外と難しい 1S—その効果的な進め方</p> <p>■<u>セクション 4. 半年後の在庫を削減する方法</u></p> <p>課題 6：先行生産と見込み生産の違いを知る 課題 7：需要予測、受注予測の精度を上げる 課題 8：見込み手配はやめよ！そのルールを作る 【実習】貴社では、需要予測・受注予測・見込み手配がどのように実施されているか、また改善点は何か考えてみてください。</p> <p>課題 9：小ロット生産（購入）を上手に進める 課題 10：小ロット生産（購入）をサクッと進める方法</p> <p>■<u>セクション 5. パソコンで作る半自動発注システム</u></p> <p>【実習】半自動手配の考え方を体で覚える</p>	講師：西田 雄平  [(株) 西田経営技術士事務所]

※カリキュラムは変更になる場合があります。予めご承知おき願います。

## ハイブリッド開催（対面・Web 選択型） 2023年度 バルブ塾 カリキュラム

開催日	時間	内 容	講 師（予定・敬称略）
10/4 (水)	10:00 ～ 16:30  [講義 300分 +昼休み 60分 +休憩 30分(10分×3回)]  [質疑応答の時間は16:30以降に10分～15分設ける予定です]	<p><b>生産管理（応用編）： 3つの生産管理方式と生産管理システム導入の進め方</b></p> <p>経営を左右する生産管理システムについて、その代表的な方式と、導入時のコツについてお教えします。</p> <p>※お薦めする主な対象部門は下記になります。 ・対象部門：中小企業の経営者、経営幹部、生産管理、購買、情報システム、製造、技術、営業、経理部門の方</p> <p style="text-align: center;"><b>(目次案)</b></p> <p>■<u>セクション 1. 貴社にピッタリな生産管理システムはこれだ！</u></p> <p>課題 1：3つの生産管理方式より選ぶ (1) 製番管理方式 (2) MRP 方式 (3)カンバン方式</p> <p>■<u>セクション 2. 製番管理方式が、じっくりくる工場</u></p> <p>課題 2：製番管理方式とは、その概要 課題 3：適用しやすい生産形態 課題 4：適用しやすい生産方式 課題 5：メリット 課題 6：デメリット 【実習】講師から教わった内容と貴社の現状と比較し、感じたことを書いてください。</p> <p>■<u>セクション 3. MRP 方式が、じっくりくる工場</u></p> <p>課題 7：MRP 方式とは、その概要 課題 8：適用しやすい生産形態 課題 9：適用しやすい生産方式 課題 10：メリット 課題 11：デメリット 【実習】講師から教わった内容と貴社の現状と比較し、感じたことを書いてください。</p> <p>■<u>セクション 4. 超優良企業しか向かないカンバン方式</u></p> <p>課題 12：カンバン方式とは、その概要 課題 13：適用しやすい生産形態 課題 14：メリット 課題 15：デメリット 課題 16：成功のポイント 【実習】講師から教わった内容と貴社の現状と比較し、感じたことを書いてください。</p> <p>■<u>セクション 5. 失敗しない生産管理システム構築・導入のコツ</u></p> <p>課題 17：失敗しない、その導入手順 課題 18：失敗しない、事前の検討技術 【実習】貴社の現状の生産管理システムには、どのような問題点が内在していますか？</p>	講師：西田 雄平  [(株)西田経営技術士事務所]

※カリキュラムは変更になる場合があります。予めご承知おき願います。